

# 深中だより

## 3月

美礼時

深谷市立深谷中学校

平成26年3月14日 第14号

生徒や保護者、地域社会との信頼関係を築き上げるために

3月14日の「卒業証書授与式」で、184名の三年生が卒業します。35年目を迎えた深谷中学校からは、延べ9571名の卒業生を送り出すこととなります。今、咲き誇る卒業生たちよ、志高く輝かしい未来へと羽ばたけ!!

おめでとう



### 第三学年修了式(3/13:校長式辞)

はいよいよ、義務教育の9年間が修了となります。3年間、よく頑張りました。皆さんは、3年前の3月11日、午後2時46分に発生した「東北地方太平洋沖地震」を体験し、その1ヶ月後に、深谷中学校に入学してきました。その後も、余震や計画停電が続き、皆さんの中学校生活に対する期待と不安は、不安の方が大きく入り交じり、緊張感で一杯の日々だったものと察します。

その頃に作られた曲に、Metis(メティス)の「人間失格」があります。発売当初は、あまり売れなかったようですが、大震災による津波に押し流され、瓦礫に埋もれていたピアノを半年かけて修復し、そのピアノと一緒に、被災地の子どもたちがコーラスで参加したことで有名になった曲です。皆さんの義務教育修了にあたり、この曲を「はなむけの言葉」とさせていただきます。この曲の中に、こんな歌詞があります。

大事な事から逃げてませんか? 自分に嘘をついてませんか? 諦める事に慣れ過ぎてませんか?

皆さんには、卒業後も、凜とした「美・礼・時(Village)」を構え、仲間を信じ、大事なことから逃げず、自分に嘘をつかず、諦める事に慣れすぎずに、夢の実現に向かって歩き続けることを大いに期待しています。

結びに、修了祝いとして、「5つの指の教え」を紹介します。

親指 - 感謝 人差し指 - 責任 中指 - 協調 薬指 - 健康 小指 - 信頼の5つです。カード「5つの指の教え」を贈呈しますので、卒業アルバムや通知表に綴じ込んでおき、時々、思い起こしてみてください。

皆さんは、卒業後も多くの人との出会いの中で、たくさんのことを学びと思いますが、この「5つの指の教え」を参考にして、悔いのない人生を送ってください。

### 5つの指の教え



【特別】という  
卒業に誇りを持ち  
輝かしい未来に向かって  
躍動する生徒 (with Village)

校訓「独立自尊」  
自ら考え 誇りをもって行動し 自らの未来を切り拓くこと

祝 卒業 平成26年3月14日



### 第3学年「球技大会」

ビッグタイトルでの出来事

本校の3年生を象徴する「ちょっといいお話」がありました。

- 地域からも自慢の3年生 - おはようございます



平成26年3月6日(木)の午前中、ビッグタイトルを会場に第3学年「球技大会」が開催され、卒業の思い出づくりということで、3年生が、勝負に拘らず、和気藹々とバスケットボールとドッチボールを楽しみました。私も、その元気一杯な姿を見ようと、応援に行かせていただきました。

すると、会うたびに、3年生の誰からも、「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」という挨拶を、笑顔も添えて、たくさんいただきました。以前にも、お話をしたことがあると思いますが、人間とは、幾つになっても、反応してもらえると嬉しいものです。

そんなことを考えている最中に、ビッグタイトルへエアロビクスダンスがトレーニングに通っていると思われる女性の方から、私は、声を掛けられました。「校長先生ですか。いい生徒たちですね。挨拶が最高ですよ。レベルも高いし、やらされ感がない。」と、さらには、続けざまに「いつでも、どこでも、だれにでも、自然に、あたりまえのように笑顔で、挨拶ができる生徒を大事に育ててくださいね。」と、御指導もいただきました。

今の、3年生には、このように、地域からも認めてもらえる素晴らしい「強み」があるのだと思います。

ぜひ、1、2年生の皆さんには、この素晴らしい「挨拶」を、本校の伝統として受け継ぎ、誇りを持って後世に伝えて行ってほしいと思います。お願いします。

【三年生を送る会(3月7日)】 - 「軌跡」をテーマに、3年生の歩んできた道を劇で辿りました。感動をありがとう!!

